



1



2



3

1 テープカットで完成を祝う 2 クラブを利用する児童からお礼の寄せ書きが贈られた 3 看板を披露する児童

放課後を安全に楽しく過ごします

総社小学校区放課後児童クラブ移転新築

移転新築工事を行っていた総社小学校区の放課後児童クラブが完成。3月30日に落成式が総社小学校で挙行され、出席した市・クラブの関係者や県・市議会議員ら66人が児童の新たな放課後の居場所の完成を祝いました。

これまで、クラブは総社宮敷地内で運営されてきましたが、交通安全対策の実施や慢性的な定員超過の解消を目的に、総社小学校敷地内へ移転新築が進められてきました。

新しい建物は、鉄骨造りの2階建て。今年度からクラブの定員が160人に増員され、新たに小学4年生の受け入れが開始されました。

顕著な成績を収めた選手を表彰

市スポーツ振興表彰(藤岡郁海賞)表彰式

スポーツ部門で優秀な成績を収めた人を表彰する市スポーツ振興表彰(藤岡郁海賞)の表彰式が、3月30日に市図書館で行われました。

小池康成さん(少林寺拳法)、鈴木琉汰朗さん、高田陽生さん、貞包勇我さん、小西すみれさん、笠井ヤマトさん、笠井詠斗さん(日本拳法)、島田蒼良さん、久保田ここみさん(バレーボール)、黒江仁さん(ゴルフ)、難波貴彦さん(トライアル【自転車】)が出席。そのほか、三宅琉暉さん、仮屋陽貴さん(水泳)、古谷勉さん(弓道)も表彰されました。

受賞者を代表して島田さんが、「今の自分に満足することなく、これからも自分の限界に挑戦していきます」と謝辞を述べました。



表彰式に参加した選手



ミニフォト

優良農業者を表彰(守谷基金)



表彰状を手にする山下さん

3月20日、市役所で優良農業者の表彰式が行われ、ブドウ栽培を行う山下雅章さん(秦)が表彰されました。シャインマスカットの首都圏への出荷を推進し、県産ブドウ・総社市の知名度向上に貢献した点などが評価されました。

春の訪れを告げる音色



満開の桜の木の下で演奏された

3月25日、カミガツジプラザでさくらライブが開催されました。桜の木の下で、14グループがジャズソングやフォークソングなどを披露。訪れた人は、手拍子を送るなどして、思い思いに音楽を楽しんでいました。

イチゴはどうやって実の



読み聞かせをする村中教授

3月18日、『いちごハウスのおくりもの』読み聞かせの会が秦地区の秋山いちご園で開催されました。この本の著者で、ノートルダム清心女子大学の村中李衣教授が、地域の子どもたちにイチゴの育ち方について話しました。

良田さん 100歳おめでとう



家族に祝福される良田さん

2月10日、良田久美子さん(原)が満100歳の誕生日を迎えられ、3月15日に市から記念品が贈られました。大正琴や川柳など、さまざまなことを楽しんできたという良田さん。長寿の秘訣は、何でもおいしく食べることだそうです。

森川さん 100歳おめでとう



家族に祝福される森川さん

森川秀子さん(新本)が3月18日に満100歳の誕生日を迎えられ、28日に市から記念品が贈呈されました。読書や文章を書くことが好きだという森川さん。長寿の秘訣は、規則正しい生活を送ってきたことだそうです。

性の多様性を認め合う社会へ



取り組みの紹介などが行われた

3月20日、多様な性に関する研修会が市消防本部で開催されました。ももにじ岡山の共同代表・市川明美さんと事務局長・井口陽平さんが講演。参加した市内事業所の社員は、性の多様性への理解を深めました。

元気を届ける温かい音色



指揮に合わせて音を響かせる

3月26日、市民会館でSKYMジュニア・ウインドアンサンブル定期演奏会が2年ぶりに開催されました。日頃の練習の成果を発揮しようと、子どもたちが心を込めて演奏。来場者は、会場に響く明るい音色に耳を傾けていました。

夏の飛しょうが楽しみだね



ホタルが増えることを願って放流

3月20日、山手地区を流れる大溝川でホタルの幼虫の放流式が行われました。式には、山手小学校5年生や平山自治会の住民が参加。ホタルの幼虫約600匹と、餌になるカワナ約100匹を川へ放流しました。

ようこそ総社へ



外国人市民が市での暮らしを紹介

令和4年度中に転入した外国人市民の歓迎レセプションが3月22日、開催されました。6カ国42人が参加。以前から市に住む外国人市民が市のイベントやよく利用する店舗などを紹介すると、興味深く聞いていました。